

2013年 3月25日

名古屋市長選挙立候補予定者 各位

導水路はいらない！愛知の会 <http://www.dousuiro-aichi.org/>

(共同代表：加藤 伸久・小林 収)

## 木曽川水系連絡導水路事業に関する

### 公開質問状へのご回答のお願い

この度は、名古屋市民の生活の安定・向上のため、市長選への出馬を決意されたことに対し敬意を表します。

さて、見出しの導水路事業につきましては、初当選直後の2009年5月、河村たかし市長(当時)が、「撤退したい表明」をされ、市政での大きな話題になりました。

その後、前民主党政権において、「ダムに頼らない治水」方針が打ち出され、国土交通省は、2010年9月28日付で全国83事業とともに、本導水路事業を「ダム・ダム関連事業の見直し」対象事業に指定しました。

この「見直し」指定を受け、国交省中部整備局と水資源機構は、2010年12月22日、東海三県・名古屋市や関係地方公共団体などと、徳山ダムの水を長良川・木曽川に引く「木曽川水系連絡導水路事業の関係地方公共団体からなる検討の場」を発足させました。

2回の幹事会を経て、2011年6月1日に開催された第1回検討の場において、地方公共団体としては愛知県に次いで大きな負担を配分(約121億円)されている名古屋市は、利水事業に継続参画するかどうか態度を保留しました。そして、上述のような河村市長の「表明」にもかかわらず、事業に対する名古屋市としての意思決定はされないまま、現在に至っています。

また、現下の安倍・自民政権は、一気呵成に公共事業の復権を図っており、「凍結」されている本事業の行方は、有権者たる名古屋市民の大きな関心事です。

そこで、今般の名古屋市長選挙立候補にあたって、木曽川水系連絡導水路事業についての考えを、有権者に明らかにして頂きたく存じます。

ご多忙中のところ恐縮ですが、別紙の公開質問状に、是非ご回答をお願いいたします。

#### <別記>

- (1) 勝手ながら、回答期限は2013年4月1日(月)17時必着とさせていただきます。
- (2) ご回答受け取り先： 加藤伸久(「導水路はいらない！愛知の会」共同代表兼事務局長)  
(お問い合わせ先) 〒467-0853 名古屋市瑞穂区内浜町1-15  
TEL/FAX 052-811-8069
- (3) ご回答については、報道機関に発表するとともに、当会HPその他の様々な方法をもって、有権者に公開いたします(ご回答を頂かなかつた場合は、ご回答の無かつた旨を)。

#### <参考>

- (1) 別添資料として水資源機構木曽川水系連絡導水路建設所HP[事業の計画概要]抜粋と「図解：徳山ダム導水路問題」(「徳山ダム導水路はいらない！」著者の近藤ゆり子氏が作成)を同封します。

注① [事業の計画概要]に記述の事業の目的(1)は、あくまでも河川環境改善であつて、水道水となる計画はありません。

② 同上(2)は、1/10濁水に備えるためであつて、通常年には必要ではありません。